平成31年3月22日
箱根町危機管理官

防災士養成・フォローアップ及び地域防災リーダー活動計画（案）

① 養成は3年サイクル（既防災士の活動３年目に次期交代予定者を養成）
② フォローアップは地域ごと（課目により合同）
③ 個々の防災士の活動を結びつけるため、協議会を設立（「地域総会」と「幹事会」）

年度			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
期区分	18・19年度養成		養成	ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ	フォローアップ→本格的活動			引継ぎ、バックアップ					
	22年度養成						養成	フォローアップ→本格的活動			引継ぎ、バックアップ		
	25年度養成									養成	フォローアップ→本格的活動		
養成研修	人数		50名	50名			50名			50名			50名
	対象		① 自治会 消防団 園地事業者	② 自治会 消防団 避難促進施設 交通事業者			③ 自治会 町内事業者 町内在住者			④ 自治会 町内事業者 町内在住者			⑤ 自治会 町内事業者 町内在住者
フォローアップ研修	主対象			①	①・②			③（非交代の既防災士を含む）			④（　〃　）		
	講義	４～6月		各家庭でできる災害への備え	町内の土砂災害見積と地域防災活動	自衛隊の災害派遣活動（陸自駐屯地を訪問）	自主避難行動図上訓練（知識教育）	新防災士への教育 →			新防災士への教育 →		
	技術訓練	9～11月		・防災倉庫内の機材操作 ・避難所運営ゲーム(HUG)	町総合防災訓練に防災士Gpとして参加	避難所運営マニュアルに基づく避難所開設訓練	自主避難行動図上訓練（演習形式）	既防災士から新防災士への技術継承 →			既防災士から新防災士への技術継承 →		
地域防災リーダーの活動				啓発活動 →	避難計画及び避難所運営マニュアル素案作成 →	検討・修正 →	完成	自治会計画による自主防災訓練 →					
協議会	地域総会（地域ごと防災士全員）	４～6月		・今後の協議会活動について ・地域の啓発活動について	隣接自治会の避難所共同使用について	自主防災訓練に必要な備蓄品等の地域要望について	避難所で使用する備蓄品の地域要望について	別途計画 →					
		9～11月		次年度総合防災訓練の参加について	自治会の防災訓練のあり方について	周辺の事業者や旅館と連携した防災活動について	町指定避難所以外に希望する避難所について	別途計画 →					
	幹事会（各地域の代表者）	7～8月		・各地域の情報交換 ・地域の要望事項等の摺合せ →									